

滿洲土木

第三卷 第三號 五·六月號

故直木倫太郎博士追悼號

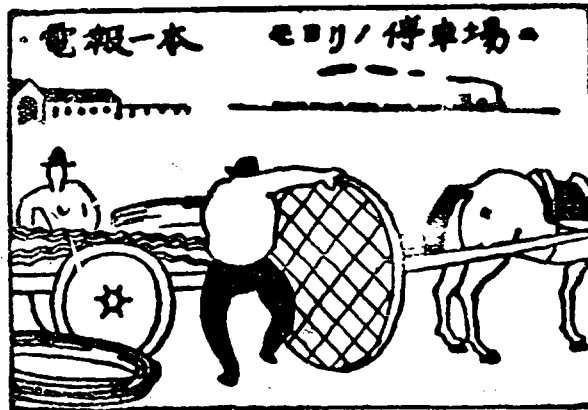
3

目次

| | | |
|--------------------------|---------------------|----|
| 追悼文..... | 正會員 大村卓一(外16名)..... | 1 |
| 論說報告 | | |
| 航空港の建設..... | 正會員 廣谷仁宏..... | 53 |
| 資料 | | |
| 安東~大東港間連絡高速道路一部鋪裝概要..... | 准會員 大島秀信..... | 71 |
| 會務報告..... | | 83 |

滿洲土木學會

川崎の鐵線蛇籠



滿洲川崎鐵網株式會社

奉天鐵西區興工街三段六號

電話春日局 (3) $\begin{cases} 6274 \\ 4805 \\ 6347 \end{cases}$ 國

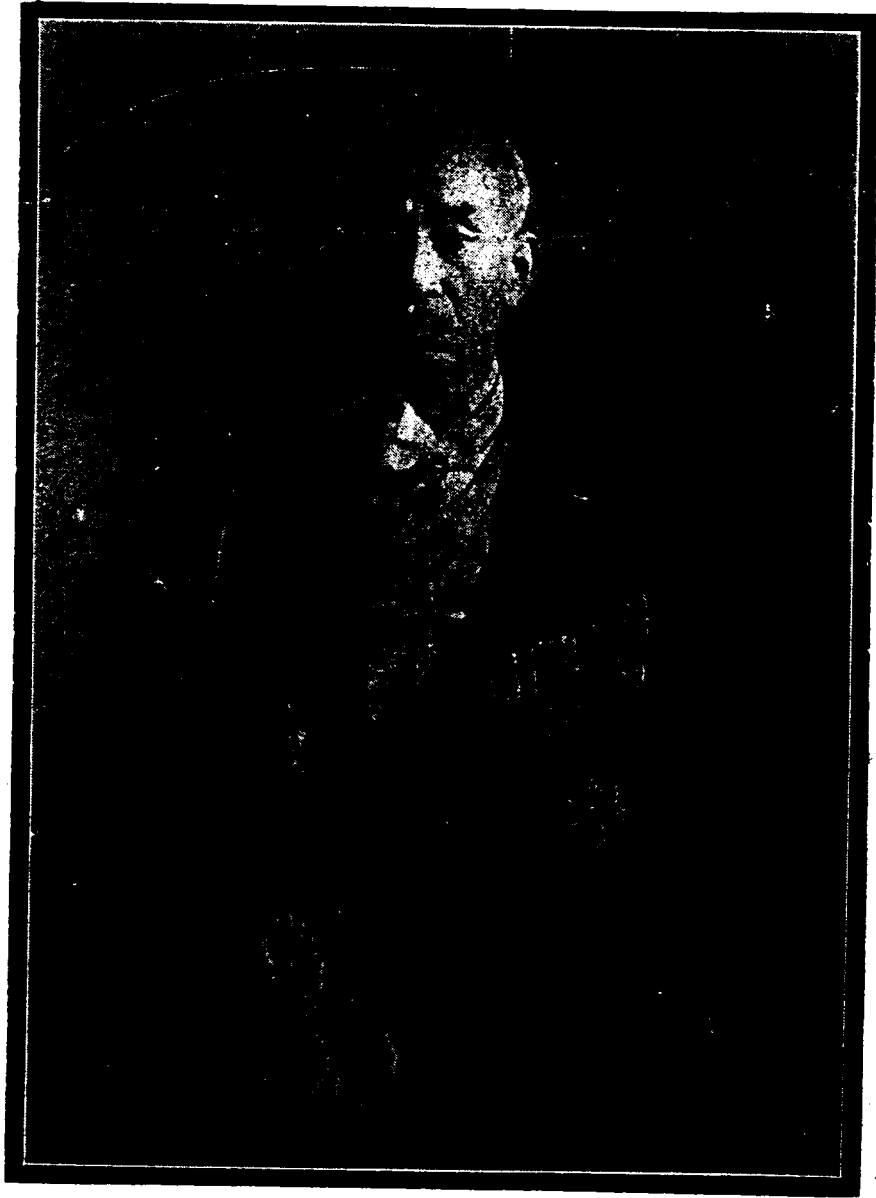
登録電報宛名 奉天鐵西局アミカワサキ

工場 奉天鐵西區興工街三段六號

川崎鐵網工場

本店 東京市芝區田町二丁目十八番地
 支店 出張所 大阪 京城 札幌 福岡
 工場 東京 大阪 京城
 滿洲工場 奉天鐵西區興工街三段六號

川崎鐵網商報謹呈



君 郎 太 倫 木 直 博 士 工 學 會 員 名 譽

略 歴

本會名譽會員、參議、大
陸科學院長、協和會科技
聯顧問、直木倫太郎博士
は兵庫縣出身、明治三十
二年東京帝大工科卒業、
大阪市港灣部長兼都市計
畫部長、復興院技監、復
興局長官を歴任、その間
築港及都市計畫の爲め海
外に派遣され、大正三年
工學博士の學位を授けら
る、大同二年滿洲國の招
聘により、國務院國道局
長に就任、康徳二年初代
大陸科學院長を兼任さ
れ、その後交通部技監兼
水力電氣建設局長を經
て、康徳六年參議に任ぜ
られ、更に同八年再び大
陸科學院長兼任となり、
傍ら康徳九年協和會科技
聯創設準備委員長の任に
活躍され、滿洲科學技術
界の最高峯として終始せ
らる。

直木博士遺墨より

志在千里

志在千里の如く遠く
英洋

秋は夜の
一陶は酒
英洋

志在千里